

第 5 期中原区区民会議審議テーマ② 「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～」 論点整理

1 課題①: 交通事故(自転車)

課題分野	課題・発生個所	解決の方向性、取組の例や案 など
自転車に起因する交通事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>自転車危険運転・違反運転</b> (松本委員) …信号無視・夜間無灯火・スピード等</li> <li>■ <b>事故の増加・深刻化</b>…多額の賠償金等 (未成年者の引き起こす事故など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全教室、交通安全活動の浸透・広報の強化など、既存の取組の周知・徹底 (事務局)</li> <li>・自転車保険加入の奨励・促進 (梅原、長尾委員) …TS マークの活用の案内や、PTA 等での保険加入の積極的奨励</li> <li>・事件事例等の広報 (梅原委員)</li> </ul>

課題②: 交通ルール・マナー

課題分野	守らない原因	課題・発生個所	解決の方向性、取組の例や案 など
<b>ルール</b> …法令 (道路交通法・条例等) 罰則・警察の取締り	危険、不便の回避	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>駐輪場の利用促進</b>…特に買物客等の一時利用者</li> <li>■ <b>自転車が安全・安心通行できる環境づくり</b> (山崎委員) ・自動車から見て、車道を走る自転車は怖い (梅原委員)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐輪場の整備・拡大 (仲亀・梅原・松本委員)</li> <li>● 課題箇所の抽出・分析・マップづくり …多くの世代 (子どもから高齢者まで) の参加によるワークショップ形式など (成田・長尾・山崎・反町委員)</li> </ul>
<b>【主な対応策】</b> →周知・取締り	ルールの軽視、対ルールへの意識が低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>路上駐輪</b>…歩道・点字ブロック上等駐輪 (松本・仲亀委員) →平間駅周辺: ガス橋～小杉方面など</li> <li>■ <b>路上陳列</b>…商店による歩道占拠・通行妨害 (松本委員) →モトスミ・プレーメン通り、オズ通りなど</li> </ul>	● 花壇、ガードポール等の設置による駐輪防止 (松本委員)
	対ルールへの無意識又は知らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>ルールの周知・認知の拡大</b> (松本・梶川委員) ・携帯・傘等「ながら運転」(梅原・長尾委員) …違法と認知していない場合も多い ・自転車 = (軽) 車両の意識がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存の交通安全活動の浸透・広報の強化 (梶川委員)</li> <li>● 高齢者自転車安全教室…老人会等で開催 (田中委員)</li> <li>● 自転車安全運転者証…小学生対象の (市の) 取組 …ボーイスカウトにおける講習後、証明書発行 →講習会の開催や商店街利用の特典など (梅原委員)</li> </ul>
<b>マナー</b> …思いやり・譲り合い 相互理解・共存 常識、他者へ迷惑を かけない	自己中心的な理由から	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>通行マナー</b> (仲亀・長尾・反町・山崎委員) …並列 (横に並ぶ) 通行、舌打ち、'ながら'運転 …対象: 保護者・現役世代・主婦等の大人、中高生</li> <li>■ <b>ながらスマホ</b>…歩行、ベビーカー等 (長尾・梶川委員)</li> <li>■ <b>自転車マナー</b>…過スピード、歩行者無視 (梶川・山崎委員)</li> <li>■ <b>ベビーカーのマナー</b>…スピード、並列通行 (長尾委員)</li> <li>■ <b>通勤・通学時の混雑・危険運転等</b> (山崎・成田委員) →保育園への送迎、出勤 (特に武蔵小杉駅周辺)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自転車マナー教室 …保育園・幼稚園参観日等、家庭教育学校、小中学校成人委員会、町内会等 (長尾委員)</li> <li>● SNS 等活用したアピール…中高生向け (長尾委員)</li> <li>● ベビーカーのマナーに関するパンフレットの作成・配布 …配布は健診時など活用 (長尾委員)</li> <li>● マナー喚起看板の設置 (山崎委員)</li> <li>● 啓発標語の選定と活用 (成田委員)</li> </ul>
	無理解、低い意識	■ <b>マナーを“知らない”人・子ども</b> (梅原・反町委員)	
<b>環境の未整備</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車通行帯表示の断絶や不明瞭さ (田中・松本委員) → 自転車通行帯の表示・案内等の整備・充実 (田中委員)</li> <li>・安全・安心な歩道の確保 (障害者・高齢者・子育て世代等含めて) → 循環型ミニバスの運行 (松本委員)</li> </ul>		

2 中原区の特徴

- **日常生活に自転車が切り離せない**  
平坦な土地で利用しやすい  
台数が非常に多い (1 家庭で複数台所有)
- **多様な住民の存在**  
・転入者と古くからの住民、多世代、外国人、障がい者など  
→相互の理解が今後のまちづくりのカギ
- **買物などの短時間利用の自転車対策が課題**  
・通勤・通学等利用者よりも課題となっており、対応に苦慮

本日の検討内容

- ① 課題・ターゲットの確認→絞り込み
- ② 取組提案のアイデア出し (補強)
- ③ 取組提案の絞り込み

～検討にあたってのポイント～

- ・区の特徴や現状 (中原区ゆえ・らしさ)
- ・区民会議で取り組む意義や妥当性・効果
- ・緊急性・優先性 (課題の切迫度・深刻度)
- ・実現性 (担い手・費用・手段等の目途)
- ・話題性 (ニュース性)
- ・共感性 (やってみよう・楽しそう)